

聞き手・構成＝川崎寛隆 写真＝大野真人



機関投資家や一部の富裕層だけが 享受してきた金融サービスを 個人の皆さまに提供します

投資家の運用方針に適したポートフォリオを「ロボ・アドバイザー」と呼ばれる資産運用プログラムが提案するサービスがある。このサービスを日本の個人投資家向けにいち早く提供し始めたのが株式会社お金のデザインだ。サービスのコンセプトやポートフォリオの考え方について、北澤直COOにお話を伺った。

お客さま一人ひとりに 最適なポートフォリオを提案

—— 御社は2014年11月から、完全オンライン型の資産運用サービス「ETFラップ®」を招待制で提供しています。まずはこのサービスを提供しようと考えた理由をお聞かせください。
北澤 当社は、資産運用に最新テクノロジーを導入することで、これまで機関投資家や一部の富裕層だけが享受してきた金融サービスを、個人の皆さまにも提供したいと考えています。その思いを形にしたものが、「ETFラップ®」です。これは、Web上で9つの質問にお答えいただくことで、お客さまのリスク性向やライフステージに合わせたポートフォリオを提案するというものです。ポートフォリオは、世界中にある約6000のETFの中から、当社がスクリーニングして選んだ銘柄を組み合わせて作成します。投

資一任契約の下で買付けを行い、適宜、リバランスやリアロケーションも実施します。

運用報酬は、運用額3000万円までの部分は1%、3000万円超の部分は0.5%です。完全オンライン型であることや、海外のETFを活用することで、低コストでサービスを提供することが可能になっています。—— どういった方を利用対象者と考えているのでしょうか。

北澤 想定しているのは、「運用に時間や労力はかけたくない」「何に投資をしたらよいか、どう組み合わせたらよいかわからない」「リバランスやリアロケーションを自分で行うのは難しい」「なるべく低コストで運用したい」といった悩みやニーズを抱えている人たちです。パッケージされたローコストのバランス型ファンドを提供するというのもひとつの解決策だとは思いますが、当社はもう一歩踏み込んで、「お客さま一人